

# 教育をめぐるマルチリトメント

日本子ども虐待防止学会 いばらき大会  
2011. 12. 3.  
武蔵大学 武田信子

教育によって子どもは幸せに  
なっているだろうか？

- 不登校
- ひきこもり 推計360万人
- 学級崩壊・いじめ・・・

子どもたちの抵抗ではないのか？



子どもに合った適度なインプットや機会・  
主体としての子どもの尊重

地域の  
養育力の  
低下

子育て・生活に余裕のない  
養育者・社会環境

学びの剥奪

ネグレクト  
(養育放棄)  
養育困難な  
状況(貧困、  
障害、不和、  
未熟etc.)  
学校不信

上へ上へ  
受験・就職  
競争

適応  
やり過ぎし  
少ないプ  
レシジャー

しつけ・教育  
という名の  
虐待

過干渉  
(勉強・  
スポーツ・  
芸術  
etc.)

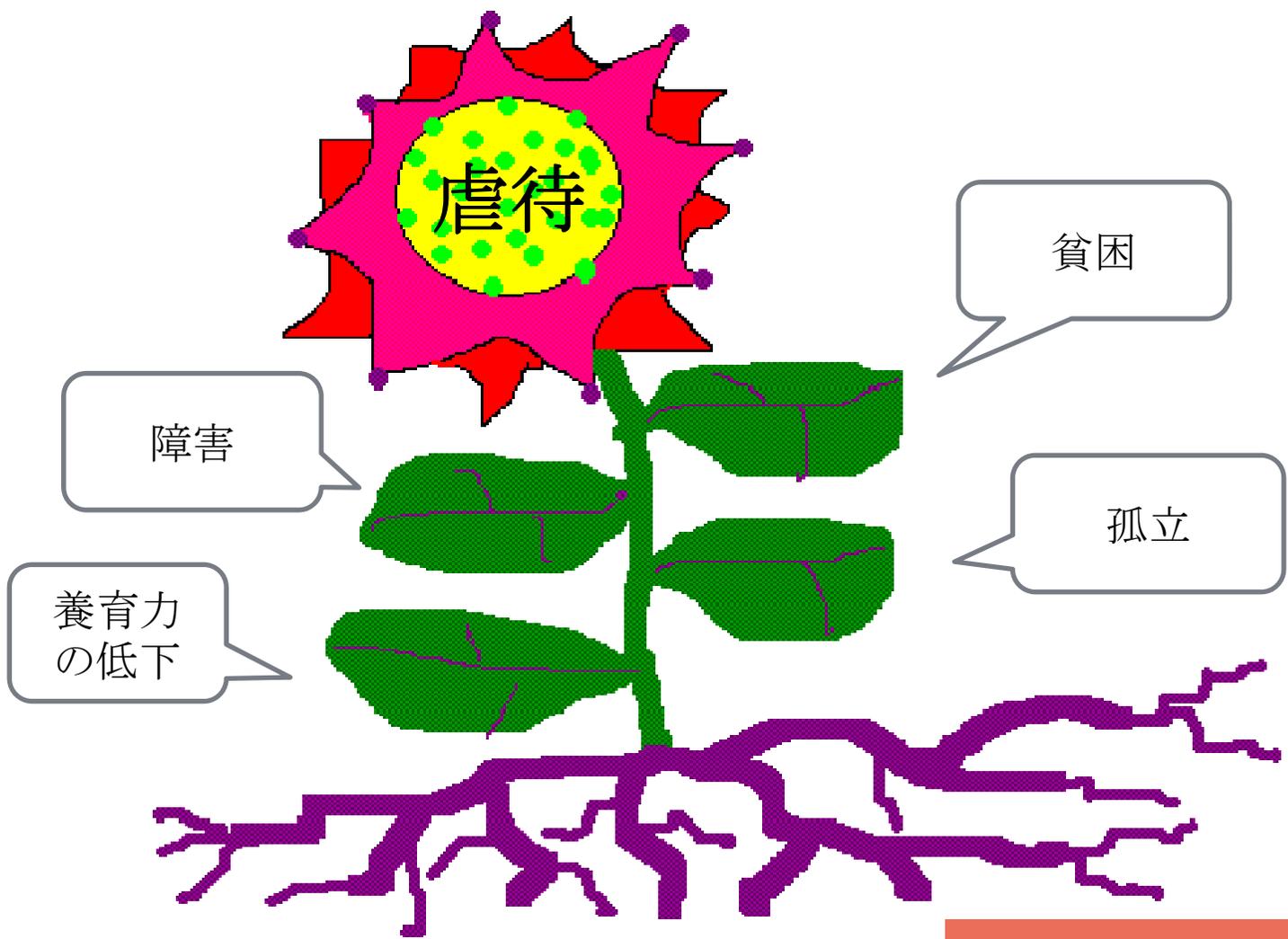
統制対象・  
所有物・代  
替者(跡  
継・長子  
)として  
の「育てた  
い」子ども

教育によって(他  
者)よりよい人生を

過度に競争的な教育  
子どもが受忍できる以上の強制・不安  
社会的文脈で意識されにくいマルトリートメント

国連子どもの  
権利委員会

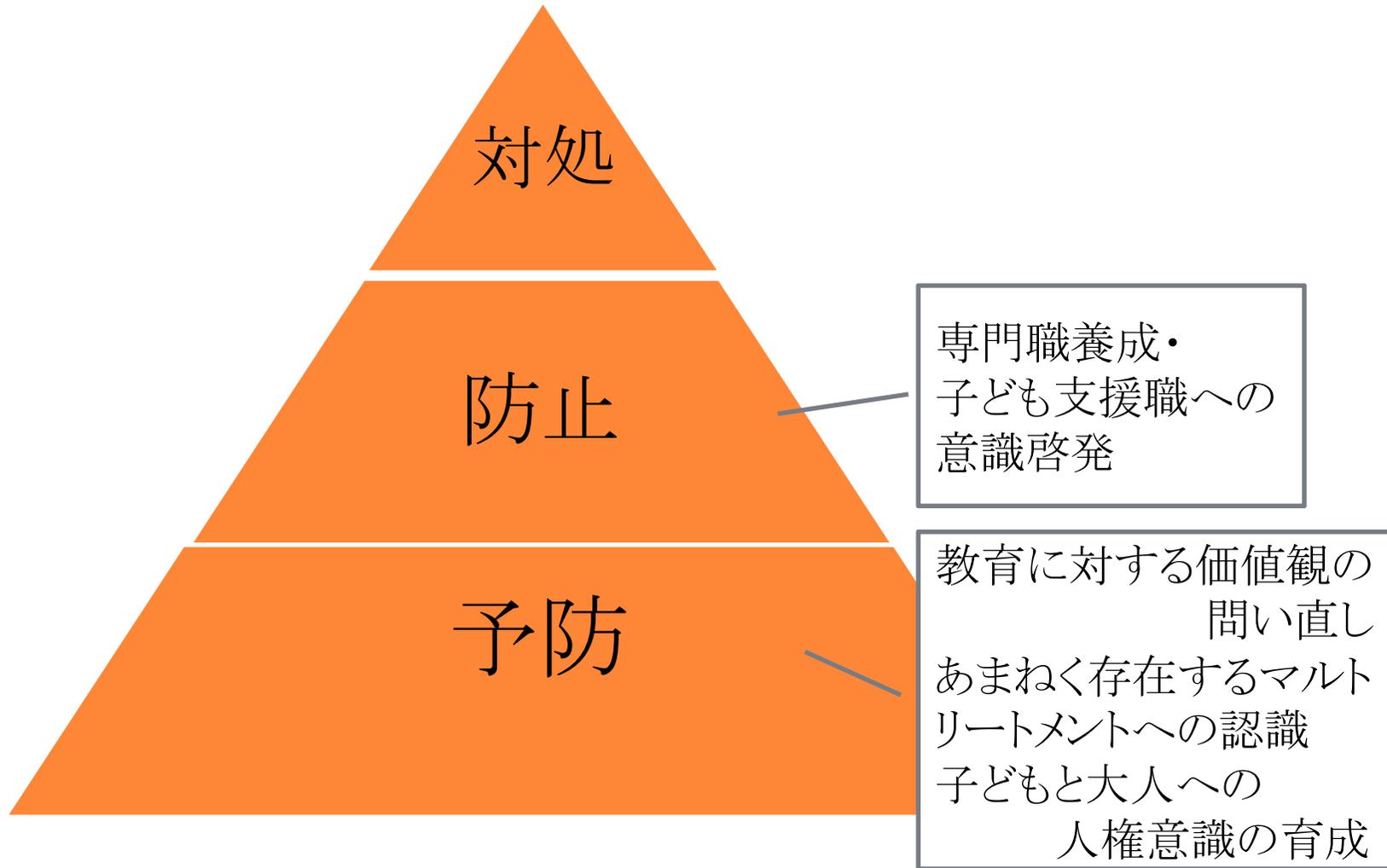
# 子ども虐待の根本的原因分析



社会の価値観



# 虐待への対応と予防 (どこをめざすか?)



# 教育をめぐるマルトリートメントの予防

～教育に関する価値観の問い直し～

- 教育をめぐるマルトリートメント(教育虐待)の存在を認識すること
- 国連子どもの権利委員会の勧告をしっかりと受け止めること
- 教育虐待という視点メガネをかけて、現在子どもたちに起きている様々なことを見直してみること
- その実態を明らかにしていくこと・研究を進めること
- 子どもの社会参画を進めること・子どもの声に耳を澄ませること
- 真の意味で持続可能な社会を追究すること

